



平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社キムラタン
代表者名 代表取締役 浅川 岳彦
(コード番号 8107 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役 木村 裕輔
(電話 078-332-8288)

平成 26 年 3 月期 個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 3 月期 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日) の通期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 平成 26 年 3 月期通期個別業績との差異

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当 期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円 4,854	百万円 86	百万円 63	百万円 39	円 銭 0.05
当 期 実 績 (B)	4,661	25	14	6	0.01
増 減 額 (B - A)	△192	△61	△48	△32	—
増 減 率 (%)	△4.0	△70.6	△76.6	△83.7	—

2. 差異の理由

売上高は、インショップ業態の苦戦、GMS (総合スーパー) 卸販売の大幅減などの理由により、前年同期比 4.0%減となりました。

売上総利益につきましては、売上高の減少と円安を背景としたコスト増が要因となり、前年同期比 2.3%減となりました。販売費及び一般管理費につきましては、諸経費の合理化、削減に取り組む一方、広告宣伝や販売促進強化を図ったことにより前年同期比 0.5%増となりました。

以上の理由により、営業利益、経常利益は、当期純利益ともに、前期実績を大きく下回ることとなりました。

なお、連結業績につきましては、本日公表の「平成 26 年 3 月期決算短信」をご参照ください。

以上